

平成21年9月期 第1四半期決算短信

平成21年2月13日

上場会社名 株式会社 フリーワーク
 コード番号 2486 URL <http://www.free-work.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 丸岡 陽太
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 池島 幸治
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月13日

市場取引所 大

TEL 06-6377-0808

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年9月期第1四半期の連結業績(平成20年10月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年9月期第1四半期	1,087	—	△0	—	0	—	△34	—
20年9月期第1四半期	1,276	23.9	77	23.0	75	20.3	42	19.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年9月期第1四半期	△2,878.80	—
20年9月期第1四半期	3,495.16	3,381.56

(注)平成21年9月期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年9月期第1四半期	2,094	1,201	57.2	99,979.80
20年9月期	2,188	1,275	58.2	106,466.10

(参考)自己資本 21年9月期第1四半期 1,197百万円 20年9月期 1,273百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年9月期	—	—	—	3,500.00	3,500.00
21年9月期	—	—	—	—	—
21年9月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 有

当社は、平成21年3月1日を効力発生日として、株式会社アウトソーシングとの合併による経営統合を予定しているため、配当予想については記載しておりません。

3. 平成21年9月期の連結業績予想(平成20年10月1日～平成21年9月30日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

当社は、平成21年3月1日を効力発生日として、株式会社アウトソーシングとの合併による経営統合を予定しているため、業績予想については記載しておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 — 社(社名) 除外 — 社(社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、3ページ[定性的情報・財務諸表等]4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年9月期第1四半期 12,225株 20年9月期 12,209株
 ② 期末自己株式数 21年9月期第1四半期 246株 20年9月期 246株
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年9月期第1四半期 11,972株 20年9月期第1四半期 12,027株

※業績予想の適正な利用に関する説明、その他付記事項

1. 上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後のさまざまな要因により異なる結果となる可能性があります。

上記の予想に関する事項については、2ページ[定性的情報・財務諸表等]3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間における我が国経済は、米国発の世界的な金融混乱により生産及び輸出は急速に縮小し、急激な株価下落や円高の進行、企業収益の大幅な減少が雇用情勢の悪化を招くなど景気後退の懸念が鮮明になってまいりました。

人材関連業界におきましても、自動車及び電気機器メーカー等の輸出産業を中心とした設備投資の抑制や生産調整が進行し、求人需要の減少が鮮明になっております。

このような状況のもと、当社グループは、一部大手顧客企業の生産調整に伴う人員削減もあり厳しい収益環境を余儀なくされましたが、太陽光発電や電池事業等の業績好調分野に向けた営業活動を強化してまいりました。

この結果、当第1四半期連結会計期間の売上高は1,087百万円となり、営業損失0.9百万円、経常利益0.3百万円、四半期純損失34百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ86百万円減少し、1,486百万円となりました。これは主に現預金93百万円の増加と、売掛金154百万円の減少によるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ8百万円減少し、607百万円となりました。これは主に有形固定資産の償却によるものであります。この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ94百万円減少し、2,094百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ5百万円減少し、685百万円となりました。これは主に短期借入金100百万円の増加と、未払費用56百万円及び未払法人税等45百万円の減少によるものであります。固定負債は、前連結会計年度末に比べ14百万円減少し、207百万円となりました。これは主に長期借入金15百万円の減少によるものであります。この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ20百万円減少し、892百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ73百万円減少し、1,201百万円となりました。これは主に利益剰余金が76百万円減少したことによるものであります。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ1.0ポイント減少し57.2%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前連結会計年度末に比べ91百万円増加し、949百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、40百万円となりました。これは主に売上債権の減少額が154百万円、減価償却費が10百万円であったのに対し、法人税等の支払額が49百万円、未払費用の減少額が56百万円であったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、7百万円となりました。これは主に定期預金の預入による支出が2百万円、有形固定資産の取得による支出が2百万円あったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は、57百万円となりました。これは主に短期借入金の増加額が100百万円であったのに対し、配当金の支払いが28百万円であったこと等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社は、平成21年3月1日を効力発生日として、株式会社アウトソーシングとの合併による経営統合を予定しているため、業績予想については記載しておりません。

本合併は、生産アウトソーシング業界において請負に必要な条件(告示37号)をクリアできる数少ない業者との共通認識をもつ両社が一つになることにより、経営基盤及び営業力を拡充するとともに間接コストの削減による財務体質の強化に努め、さらなる企業価値の向上を図るためであります。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
定率法を採用している固定資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
「四半期財務諸表に関する会計基準」等の適用
当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	982,378	888,966
受取手形及び売掛金	458,351	612,695
繰延税金資産	6,786	24,272
その他	40,307	48,205
貸倒引当金	△956	△1,031
流動資産合計	1,486,867	1,573,108
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	199,984	204,061
土地	244,492	244,492
その他(純額)	30,777	32,078
有形固定資産合計	475,254	480,632
無形固定資産		
のれん	16,777	17,895
その他	37,399	40,423
無形固定資産合計	54,177	58,318
投資その他の資産		
繰延税金資産	9,750	3,866
その他	68,566	73,048
投資その他の資産合計	78,316	76,914
固定資産合計	607,748	615,866
資産合計	2,094,615	2,188,974
負債の部		
流動負債		
短期借入金	200,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	61,052	61,052
未払法人税等	5,394	51,082
賞与引当金	12,083	31,641
未払費用	279,380	335,402
その他	127,390	111,583
流動負債合計	685,301	690,762
固定負債		
長期借入金	195,315	210,578
退職給付引当金	12,007	11,661
その他	209	279
固定負債合計	207,532	222,518
負債合計	892,833	913,281

(単位:千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	287,500	287,180
資本剰余金	304,074	303,754
利益剰余金	627,332	703,667
自己株式	△20,419	△20,419
株主資本合計	1,198,486	1,274,181
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△828	△527
評価・換算差額等合計	△828	△527
新株予約権	4,124	2,039
純資産合計	1,201,782	1,275,693
負債純資産合計	2,094,615	2,188,974

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)
売上高	1,087,957
売上原価	870,792
売上総利益	217,165
販売費及び一般管理費	218,115
営業損失(△)	△950
営業外収益	
受取利息	2
業務受託手数料	3,675
その他	228
営業外収益合計	3,906
営業外費用	
支払利息	2,336
その他	285
営業外費用合計	2,621
経常利益	334
特別利益	
貸倒引当金戻入額	41
特別利益合計	41
特別損失	
合併関連費用	19,284
特別損失合計	19,284
税金等調整前四半期純損失(△)	△18,908
法人税、住民税及び事業税	3,745
法人税等調整額	11,810
法人税等合計	15,556
四半期純損失(△)	△34,464

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失(△)	△18,908
減価償却費	10,268
のれん償却額	1,118
負ののれん償却額	△69
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△75
賞与引当金の増減額(△は減少)	△19,557
受取利息及び受取配当金	△2
支払利息	2,336
売上債権の増減額(△は増加)	154,343
未払金の増減額(△は減少)	△5,380
未払消費税等の増減額(△は減少)	△15,808
未払費用の増減額(△は減少)	△56,021
前払費用の増減額(△は増加)	4,574
その他	55,477
小計	112,294
利息及び配当金の受取額	2
利息の支払額	△2,730
法人税等の支払額	△49,433
その他の支出	△19,284
営業活動によるキャッシュ・フロー	40,847
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△2,401
有形固定資産の取得による支出	△2,020
長期前払費用の取得による支出	△1,089
その他	△1,697
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,210
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	100,000
長期借入金の返済による支出	△15,263
配当金の支払額	△28,004
新株予約権の行使による株式の発行による収入	640
財務活動によるキャッシュ・フロー	57,372
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	91,010
現金及び現金同等物の期首残高	858,320
現金及び現金同等物の四半期末残高	949,331

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間(自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)

	総合人材事業 (千円)	介護事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	997,169	90,787	1,087,957	—	1,087,957
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	2,100	—	2,100	△2,100	—
計	999,269	90,787	1,090,057	△2,100	1,087,957
営業利益又は営業損失(△)	△12,747	9,792	△2,954	2,004	△950

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各区分の主なサービス

- (1) 総合人材事業・・・アウトソーシング、人材派遣業
- (2) 介護事業・・・介護サービス業

b. 所在地別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間(自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

c. 海外売上高

当第1四半期連結累計期間(自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 (平成20年9月期 第1四半期)
	金額(千円)
I 売上高	1,276,235
II 売上原価	985,230
売上総利益	291,005
III 販売費及び一般管理費	213,597
営業利益	77,407
IV 営業外収益	483
受取利息	16
その他	467
V 営業外費用	2,259
支払利息	2,259
経常利益	75,631
VI 特別利益	83
その他	83
税金等調整前四半期純利益	75,714
法人税、住民税及び事業税	28,231
法人税等調整額	5,447
四半期純利益	42,036

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前年同四半期 (平成20年9月期 第1四半期)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	75,714
減価償却費	10,794
のれん償却	1,098
負ののれん償却	△69
貸倒引当金の増減額(減少:△)	△195
賞与引当金の増減額(減少:△)	△19,362
受取利息及び受取配当金	△21
支払利息	2,259
売上債権の増加額	△32,327
未払金の増減額(減少:△)	△737
未払消費税等の増減額(減少:△)	15,313
未払費用の増加額	27,423
前払費用の増減額(増加:△)	976
その他	△3,165
小計	77,700
利息及び配当金の受取額	21
利息の支払額	△2,303
法人税等の支払額	△25,895
営業活動によるキャッシュ・フロー	49,523
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期積金の預入による支出	△2,713
有形固定資産の取得による支出	△6,979
無形固定資産の取得による支出	△1,352
長期前払費用の取得による支出	△1,696
新規連結子会社の取得による収入	24,528
その他	△2,499
投資活動によるキャッシュ・フロー	9,287
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額	50,000
長期借入金の返済による支出	△15,263
配当金の支払額	△13,011
財務活動によるキャッシュ・フロー	21,725

	前年同四半期 (平成20年9月期 第1四半期)
区分	金額(千円)
IV 現金及び現金同等物の増加額(又は減少額)	80,536
V 現金及び現金同等物の期首残高	773,291
VI 現金及び現金同等物の期末残高	853,827